

## 議事録

委員会名	中央区消防団運営委員会
日時	令和8年1月19日(月) 10時00分から10時45分まで
場所	東京都中央区築地1丁目1番1号 中央区役所8階 大会議室
諮問事項	切迫する首都直下地震に備え、効果的な活動の実現に向けた災害活動力の継続的な強化方策について
出席者	山本 泰人(中央区長) 三田 芳裕(日本橋防火防災協会会長) 渡辺 貫治(東京臨港防火防災協会会長) 田中 智彦(中央区副区長) 高橋 まきこ(都議会議員) 太田 太(区議会議員) 青木 かの(区議会議員) 梶谷 優香(区議会議員) 堀田 弥生(区議会議員) 山本 理恵(区議会議員) 小栗 智恵子(区議会議員) 三浦 弘直(京橋消防署長) 石澤 幸洋(日本橋消防署長) 大滝 英一(臨港消防署長) 守本 利雄(京橋消防団長) 和氣 正幸(日本橋消防団長) 酒井 利久(臨港消防団長)
欠席者	塩島 義浩(京橋防火防災協会会長)
傍聴者	0人
配布資料	審議資料

議事録	
事務局	開会挨拶
委員 長 区 長	委員長挨拶
臨 港 警 防 課 長	令和5年度諮問の答申結果について説明
京 橋 警 防 課 長	令和7年度諮問の内容について説明
青 木 委 員	<p>区の施策とも絡めて1点だけお聞きいたします。今年度、防災士の養成ということで中央区から予算が付いております。手上げ式で消防団の方からも数名手が挙がっているということ聞いておりますが、令和7年度は消防団の方の何名が防災士になれたのかを教えてください。そして、今後、防災士になれた消防団の方をどのように活かしていくかということも併せてお聞きしたいと思います。</p>
総務部 参事 (事務局)	<p>防災士についてのご質問を事務局の方からお答えします。            防災士の資格は、災害に対する幅広い知識やノウハウを2日間の研修を受講し、試験を受験、合格することで取得できます。            本区の防災士養成事業は、この防災士の資格取得を推進することで、災害時に防災拠点等で活躍できる人材を育成、養成するという事業でございます。            今年度は30名の募集をかけましたが、若干、財政的な処置も取り、最終的に33名の資格取得者を予定しております。この33名のうち消防団員が何名いるかというのは手元に資料がないのですが、おそらく2～3名の消防団員の方がいるところが速報値でございます。正確なものについては、また後ほど確認の上、回答させていただきます。よろしくお聞きいたします。</p>
防 災 危 機 管 理 室 長 (事務局)	<p>若干補足いたしますと、分団長以上の階級にある方については、本人が申請をすれば講習を受けずに防災士の資格が取得できるという制度になってございますので、そういう方々が手を挙げていただければ、防災士の方はより増える形になるかと存じます。</p>
小 栗 委 員	<p>答申に向けて、分団施設を拠点とした長期災害対応について、どういう設備が必要か検討するというお話だったと思うのですが、それぞれの分団施設がどういう状況なのか現況がわかる資料をお願いしたい。要望です。</p>
京 橋 警 防 課 長	はい、次回の会議にわかる資料を用意させていただきます。
京 橋 警 防 課 長	今後の審議予定について説明
委 員 長 区 長	閉会